

# ドナー通信+ donor

No.55 平成20年9月号

## 季節は過ごしやすくなりますが、深刻な血液不足が心配です。

秋から冬にかけての献血にご協力ください。

暑く眩しかった夏が終わると季節は秋。快適な気候は行楽に最適、楽しいプランを計画されていることでしょう。例年、秋から冬の季節にかけて輸血用血液が不足する傾向にあります。血液センターでは、医療機関へ安心して輸血用血液をお届けできるよう、皆さんに献血のご協力をお願いしてまいります。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



さあ 私達の出番!  
(キッズ献血探検隊2008から)

[編集発行]

千葉県赤十字血液センター  
〒274-0053 船橋市豊富町690  
Tel 047-457-0711  
千葉県千葉港赤十字血液センター  
〒260-8507 千葉市中央区千葉港4-1  
Tel 043-241-8331

## CONTENTS No.55

- 2 お便りとメッセージのコーナー／  
漢字クロスワードパズル

- 3 ◆知れば納得! 血液のはなし  
●特集 続 半世紀以上の激動の歴史  
千葉県の血液事業、その黎明期を  
ご紹介します

- 4 ◆同行取材密着フォトレポート  
●報告 キッズ献血探検隊を追って

- 5 ◆愛の血液助け合い運動にご協力ありがとうございました  
○平成19年度千葉県赤十字血液センター  
収支のあらましをご報告します

- 6 ○「こんにちわ赤ちゃん献血」キャンペーンを始めます  
○愛する赤ちゃんを守る技術を学んでみませんか  
「パパ・ママのための赤十字救急法スクール」  
○好評発売中の赤十字新商品!  
メディカルメモリ  
ストリンガー(多機能ラジオライト)

- 県内献血会場のご案内  
(献血ルーム及び献血スケジュール)  
献血にご協力いただける事業所・団体・グループ  
を募集しています

千葉県は血液不足が深刻です。  
献血にご協力ください。



▲献血キャラクター けんけつちゃん

### 「献血 何だか誇らしく思う」

受付終了時間ぎりぎりに入った私を、係の方は笑顔で迎えて下さった。

初めての献血だったので少し不安だったけど、親切に説明していただき安心した。

自分の血液が腕からチューブを通って、トクトクと流れていく様を見ながら、「私のこの血液が誰かのために使用される」と思い、何だか誇らしくなった。

私は将来医師になりたいと思っている。

今回の献血で医療器具を見たことはもちろん、何より献血を通して人を助ける一員になれた気がして、医師を目指す気持ちが強まった。

係の方は「献血に協力してくれてありがとう」とおっしゃったが、そんなことはない。「こちらこそありがとうございました。」

(袖ヶ浦市 M・Sさん 17歳)

### 「血液の循環を止めないで」

初めて献血しました。献血前は色々不安でしたが、終わってみればあつという間でした。

自分の血液が循環して誰かのために役立てる。

献血によって生命がつながっていく。  
ドナー通信を読み、様々な年齢・職業の方々が協力していることを知り、私も健康である限り「血液の循環」を止めることのないよう献血に協力していきたいと思います。

(松戸市 S・Mさん)

# お便りと

## メッセージの

### コーナー

DONOR 2008.09 No.55

心のこもった  
お便りとメッセージを  
ありがとうございます。



### 「オープンな献血を望む」

「知れば納得!血液の話 半世紀以上の激動の歴史」(No54号)はとても勉強になりました。

貢血の話は聞いたことはありました  
が、年配の方には献血にマイナスイメージを持っている方も少なくありません。

現在も肝炎やエイズウイルス等、色々なトラブルの発生がありますが、良いことも悪いこともつま隠さず教えて欲しいと思いました。

血液製剤の話もそうですが、だからこそ安全な血液が必要であることの認識を高める必要があると思います。

(松戸市 S・Wさん)

### 「後悔しないための献血」

引つ越してきて久しぶりに献血しました。

以前母と献血に行った時、輸血歴のある母は献血を断られてしまいました。

健康になった恩返しの為、献血しようと思っていましたが、少しガッカリしていました。

しかし、最善を尽くした安全のためには重要なことだと思います。

「大切な母の恩返しの代わりができたら」と思い献血を続けています。

自分もいつ輸血が必要になるかわかりません。自分が受けた輸血の恩返しとして献血できないので、そうなった時に後悔しないためにも献血を続けます。

(東京都足立区 A・Aさん)

### 「誰かの力になりたくて」

私が小学生の時、目の前で交通事故が起り、おばあさんが車にはねされました。

大量出血し虫の息だったおばあさんに、小学生の私は何もしてあげることができず、その後おばあさんは運ばれた病院で亡くなりました。

あの時何もできなかつた罪滅ぼし……。

誰かの力になりたくて献血を続けています。

(市川市 H・Nさん)

●このコーナーでは、献血にまつわる想い出、感想、ご意見や実際に輸血を受けられた方々、そのご家族、輸血医療に携わる医療関係者の方々からのお便りをお待ちしています。

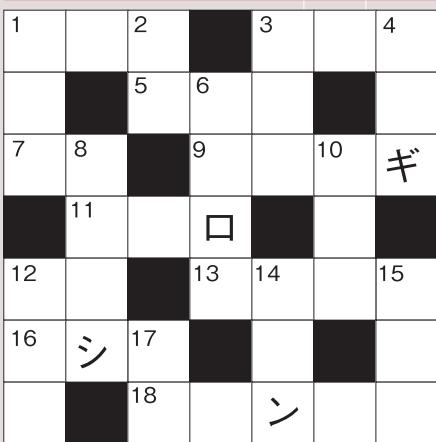
●お便りは、次号以降のドナー通信紙面や当センターのホームページなどで、市町村名とイニシャルを使い紹介させていただきます。

●「お便りコーナー」でご紹介させていただいた方には、記念品を進呈いたします。

●あて先 千葉県千葉港赤十字血液センター内 ドナー通信係 〒260-8507 千葉市中央区千葉港4-1

## 漢字クロスワードパズル

答え

前号の答えは、「桜吹雪」でした。  
たくさんのご応募ありがとうございました。

このクロスワードパズルは、どこか三ヵ所だけ漢字が入ります。その場所は文字数やタテ・ヨコの関係から推理して下さい。その他のマスはすべてカタカナです。最後にその漢字三文字を並べて、その答えのことばを作って下さい。

#### □ヨコのカギ

- ①春の花粉症の原因となる植物で、アスナロの憧れです。
- ③住めば――。どんな土地でもそれなりに楽しいものです。
- ⑤争いやもめごと。加賀や黒田が有名なお家――。
- ⑦世界最大のピラミッドは古代エジプトの――王のものです。
- ⑨クロールや平泳ぎでは、これができれば長い距離も泳げるはずです。
- ⑪敵に見せてはいけません。
- ⑫広義では衣服全般ですが、狭義では和服のことです。
- ⑬小麦粉の別名です。
- ⑯Jリーグの名門で、ジーコ氏が育てた――アントラーズ。
- ⑰アダムとイヴが住んでいたといわれる場所です。

#### ★ヒント 癒されます。

「答え」と「住所・氏名」、「ドナー通信への感想」などをハガキにご記入の上、係あてに郵送して下さい。抽選で20名様に素敵な記念品をプレゼントいたします。当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

●締切▶平成20年11月28日(金) 当日消印有効

●応募先▶漢字クロスワードパズル宛 千葉県千葉港赤十字血液センター内 〒260-8507 千葉市中央区千葉港4-1

#### □タテのカギ

- ①雀――まで踊りを忘れず。
- ②――をマスターしてから応用問題に挑戦します。
- ③場内は立錠の予知もなく、――一つとれません。
- ④日本は相撲、タイはムエタイ、韓国はテコンドーなどといわれています。
- ⑥名古屋名物のお菓子。
- ⑧花見なら春、花火なら夏のように、季節の感じをよくあらわしている事柄。
- ⑩ホテルで、シングルベッドを二台並べた――ルーム。
- ⑫少しずつ改善していく男女雇用――均等法。
- ⑭映画「太陽がいっぱい」で一世を風靡した二枚目俳優のアラン――。
- ⑯国立も国定もある憩いの場。
- ⑰ヨコのカギ⑪の反対で、こちらを向いて生きていきましょう。

# 知れば納得！血液のはなし：

## .....続 半世紀以上の激動の歴史 .....

千葉県の血液事業、その黎明期をご紹介します



### ■(前号のあらすじ)

戦後、ほとんどが家族の血液や売血血液が使用されていた輸血に梅毒感染事故が起こり、連合国軍の占領下にあった日本は、GHQ（連合国軍総司令部）の命令により、輸血用血液の安全対策に着手しました。

血液事業の先進国であった米国赤十字社の援助・協力を受け、昭和27年4月10日、日本赤十字社は、日本で最初の「日本赤十字社血液銀行東京業務所」（本社中央病院内）を開設するとともに、翌28年には、全国各県への「血液銀行」設置の動きを起しました。

しかしながら同時期、民間商業血液銀行の台頭と「売血」の蔓延によって、存亡の危機に瀕した日本赤十字社の血液銀行。「売血」血液による輸血後肝炎蔓延が社会問題化する中、青年赤十字ボランティアによる「売血追放キャンペーン」と世論に助けられた「善意の献血」。昭和39年8月21日、政府の閣議決定によって、「善意の献血」は日本の血液事業として定着への道のりを歩み始めました。

### ■(千葉県赤十字血液銀行の設立)

「日本赤十字社血液銀行東京業務所」が発足した12年後の昭和39年1月15日、千葉市吾妻町に千葉県赤十字血液銀行が誕生しました。

当時の銀行は、日本赤十字社千葉県支部の社屋の一部を改築し、「血液銀行」の看板を掲げるというささやかなものでした。



(千葉県赤十字センター設立のころ 昭和39年)

### ■(千葉県血清研究所の支援)

千葉県と同様に、全国の日本赤十字社各都道府県支部には血液銀行が設置されはじめたが、これらの設置には、施設整備や人員確保にかかる費用をはじめ、高度な血液管理技術が求められ、各血液銀行は誕生と同時に苦難の道のりを歩み始めました。

千葉県では、赤十字血液銀行が誕生する前から、千葉県血清研究所が血液銀行の運営を行っており、輸血用血液製造上の高度な技術や管理方法をマスターしていました。

そこで千葉県赤十字血液銀行は、血清研究所に技術・運営管理の指導を仰ぎ、全面的なバックアップを受けました。このことは、全国の赤十字血液銀行の中でも極めて恵まれた環境であったといえます。

### ■(移動採血車と最初の献血者)

千葉県赤十字血液銀行は、民間商業血液銀行の「売血」に対し「善意の献血」普及に邁進していましたが、発足1ヶ月後に待望の移動採血車が整備されました。

「しらゆり1号」と名付けられたこの採血車での初めての献血者は、日本赤十字社千葉県支部長であった友納武人県知事でした。知事の献血は、「善意の献血」を強くアピールすることになり、華々しく千葉県の血液事業の開始を宣言するものでした。



(房州での献血風景 整備された採血車)

### ■(献血推進基盤の確立)

血液銀行は発足した昭和39年12月14日、千葉県赤十字血液センターに改称すると共に、献血推進基盤の整備に取り組みました。

はじめに千葉県を通じ、千葉県献血推進協議会を設置したのを皮切りに、夷隅郡大多喜町と銚子市に推進協議会が設置され、県内各市町村の設置の気運が浸透していきました。

これらの推進協議会は、血液センターとともに採血計画を策定し献血者の確保に当たるなど、その活動は現在もなお変わることなく続けられています。



### ■(新社屋と拡充する血液需要)

昭和39年度の献血受け入れ本数は、わずか14,464本(1本200ml)でしたが、当時県内で必要とされる輸血用血液の必要量は、50,000本と見込まれていました。

昭和42年には、多大な支援を受けていた千葉県血清研究所が血液銀行業務を閉鎖したため、県内の輸血用血液の全てを血液センターが賄わなくてはならない事態となりました。

そこで、支部・血液センターは、合同の赤十字会館建設に取り組み、昭和46年3月8日、千葉県赤十字会館(現会館)が竣工し、血液センターの機能は強化されました。

輸血用血液在庫が枯渇する緊急事態を幾度か経験したものの、新社屋建設設計画を発表した昭和44年度には、献血受け入れ本数が59,785本に達するまで献血基盤は拡大していました。昭和44年には、民間商業血液銀行は買血による輸血用血液の供給を中止するなど、全国的に現在の献血100%による輸血用血液確保体制が確立することとなったのです。



(竣工した新社屋 昭和46年)



(天皇・皇后両陛下のご視察 昭和48年)

本紙面では、昭和40年代千葉県の血液事業黎明期をご紹介しましたが、苦難に満ちたその道程は、多くの機関や献血推進組織をはじめ、たくさんの善意に支えられてきました。

引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

#### (参考書籍)

「人道・博愛一百年のあゆみ」

日本赤十字社千葉県支部発行

「千葉県赤十字血液センター30年史」

千葉県赤十字血液センター発行

「愛のかたち献血」

日本赤十字社発行



# Report No.55



報 告

## 同行取材密着フォトレポート!

キッズ献血探検隊を追って



### フォトレポート

#### 1 (エントリー)

県内各地から探検隊員が続々と集結します。(千葉市中央区)キッズ隊員の表情は複雑、期待と重責の念が入り交じります。



#### 2 (結団式)

隊員の結束を強めるためのセレモニーです。

崎山隊長(血液センター所長)の挨拶の後、松本奏太郎(そうたろう)くん(5年生)が隊員を代表して決意表明を行いました。

「献血の大切さを友達や周りの大人に知らせていきたい」と頼もしいスピーチが印象的でした。



〈隊員代表 松本奏太郎くん〉

#### 3 (一路血液センターへ)

バス車内では、ビデオによる事前学習が行われました。解りやすいアニメーションの説明に、キッズ隊員の目はビデオ画面に釘付け。必死にメモを取る隊員も。



#### 4 (血液センターでの学習)

検査担当者による「血液について」の講義に始まり、人の血液を使用した血液型判定実演など学習プログラムが進められました。

施設内見学では、顕微鏡による血液細胞観察や献血バスでの模擬献血体験などプログラムが盛りだくさん。本物の血液を見てビックリ、血液保管冷蔵庫の中まで探検しました。



〈講義を受ける隊員〉



〈判定された血液標本 A型〉



〈献血の模擬体験〉

## このコーナーでは、8月27日(水)に開催されたキッズ献血探検隊2008の密着レポートをご紹介します。

5回目を迎えたこの献血学習企画には、県内から応募した26組の親子66人が参加しました。

小学4年生以上で構成された探検隊員は、血液センター(船橋市豊富町)で血液のことを学習し、献血血液が医療機関に届けられるまでの工程を見学しました。

そして献血された血液のゆくえを追って、千葉県こども病院(千葉市緑区)に向かった一行は、様々な疾病の治療にあたる医師の話を聞き、病院施設を見学しました。

こども達の闘病の様子を目にしたキッズ隊員、ご両親の気持ちを察するお父さんお母さん隊員は、「健康のありがたさ」と「健康を支える献血の重要性」を胸に複雑な様子でした。

輸血医療を支える献血推進のため、千葉県こども病院(伊達裕昭病院長)のご理解と全面的な協力で実現した今年のキッズ献血探検隊。

血液センターでは、近い将来、参加したキッズ隊員の皆さんが、献血基盤を支える健康な若者に成長することを願っています。



〈血液細胞を観察〉

#### 5 (千葉県こども病院見学)

伊達病院長による歓迎の挨拶に続き、沖本第三内科部長が治療にあたることも達の闘病の様子や、輸血療法に関するお話を聞くなどのプログラムが用意されました。

病気と闘うことの不安を取り除くため、可愛らしいキャラクター達でディスプレイされた外来をはじめ、手術室や臨床検査室、レントゲン室を次々と探検しました。

見学を通して、血液を待つ同世代のことを心配するキッズ隊員は一回り大きく見えました。



#### 6 (解団式)

お別れではなく、探検隊の成果を発表するセレモニーでした。

隊員代表 石井唯那(ゆいな)さん(6年生)による成果発表が行われました。

「まだ献血できない私の使命は、今日学んだことを多くの人に伝えること。一緒に頑張りましょう。」というメッセージに大きな拍手が寄せられました。

それぞれの成果を胸に、一回り成長した各隊員は地域で献血普及のミッション(使命)に取り組むことでしょう。



〈隊員代表 石井 唯那さん〉

〈キッズ献血探検隊 2008は新たなミッションに〉

# 愛の血液助け合い運動にご協力ありがとうございました。

日本赤十字社では、夏の期間の輸血用血液を確保するために、7月1日から31日までの間、「愛の血液助け合い運動」キャンペーンを行い、皆さんに献血のご協力をお願いしてまいりました。

血液センターでは、7月6日(日)、そごう千葉店前の広場(千葉市中央区)において、オープニングイベントを行いました。

千葉県警察音楽隊の迫力溢れる演奏アトラクションを交え、大学生、ポートクイーン千葉のボランティアの皆さん、約4,000の方々に献血の呼び掛けとうちわ配布を行いました。

千葉プロレスKAIENTAI DOJOの皆さんも特別参加したイベントは熱気に包まれ終了しました。

この夏、皆さんにご協力いただきました献血によって、医療機関への輸血用血液の安定供給に努めることができました。 ありがとうございました。



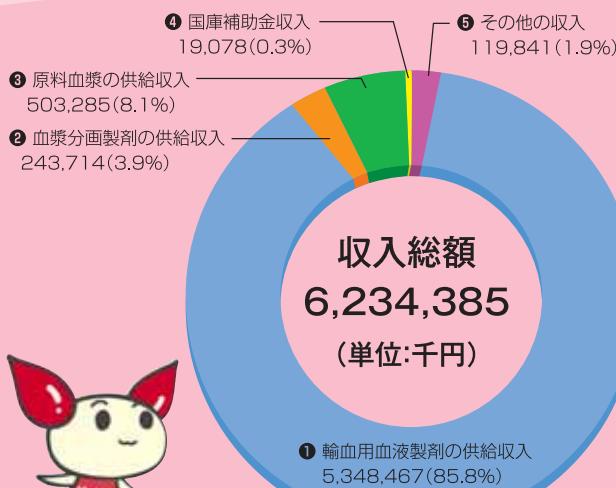
## 平成19年度 千葉県赤十字血液センター収支のあらましをご報告します。

### 収支のあらまし

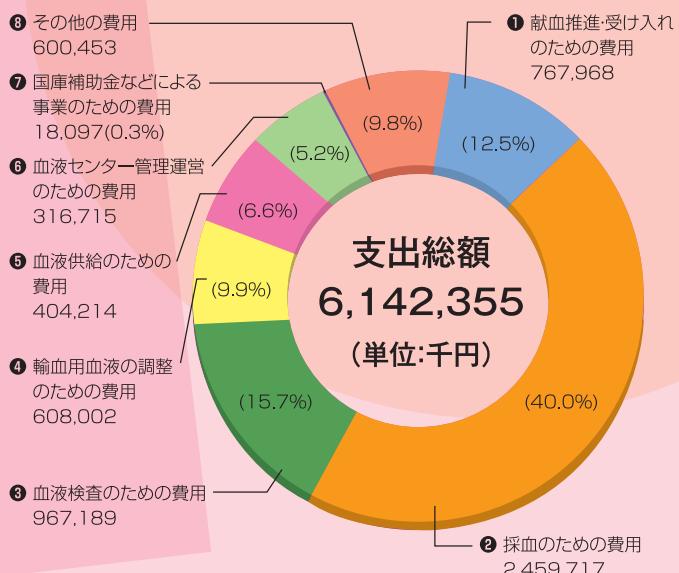
血液センターは、献血の受入から患者さんに血液をお届けするまでの費用を、健康保険で定められた対価(薬価)として医療機関からいただき、主にこの収入で運営しています。

献血血液が輸血用血液や血漿分画製剤として医療機関に届けられるまでには、献血受入施設(献血ルーム、献血バス等)の設備、注射針・血液バッグなどの材料費、検査試薬、調製、供給(血液運搬)など数多くの経費がかかります。平成19年度には、収入支出差引額92,030千円の実績となりました。

### 収入



### 支出



# お知らせ

## 1 お喜びを献血でおすそ分け 「こんにちわ赤ちゃん献血」キャンペーン



### こんにちわ★ あかちゃん献血 ご家族のいあわせ

血液を必要とする  
赤ちゃんやお母さんのために  
献血のご協力をよろしくお願いします。

■ 千葉県  
■ 千葉県医師会  
■ 千葉県産科婦人科医会  
■ 千葉県赤十字血液センター

血液センターでは、千葉県・千葉県医師会・千葉県産科婦人科医会にご協力をいただき、出産で新しく赤ちゃんを迎えたご家族を対象に、献血のご協力をお願いするキャンペーンを始めることにしました。

年間に約5万人の赤ちゃんが誕生する千葉県。分娩を行う県内の医療機関の医師が、ママになった方やご家族に献血のお願いをします。

病気や血液型不適合などで輸血が必要な赤ちゃんやお母さんがいます。

健康な赤ちゃんの出産というお喜びを、少し献血でおすそ分けしてください。

専用のリーフレットは、千葉県内の産科医療機関や健康福祉センター（保健所）などでお手渡しする予定です。



## 3 好評発売中の赤十字新商品!

### RED CROSSオリジナル

### メディカルメモリ(1GB) ホイッスル付 3,150円(税込)

メディカルメモリは、医療情報カードを収納するスペースがあるUSBメモリで、緊急時に役立つことができます。

●USBメモリ内には、持病などの詳細な医療情報や処置情報を入れることができます。紙ベースのカードにも緊急連絡先などを書き込むことができます。



## 2 募集しています。 愛する赤ちゃんを守る技術を学んでみませんか。

日本赤十字社千葉県支部では、現在出産準備の方々、パパ・ママになったばかりのご夫婦を対象に、「パパ・ママのための赤十字救急救法スクール」を開催します。

スクールでは、成田赤十字病院 野口博史小児科部長が乳児の突然的な事故や疾病への対応方法をアドバイスとともに、誤飲や心肺停止に備えた技術（実技）を提供します。乳幼児用心肺蘇生法人形を使った実技は大変好評です。

赤十字ボランティアが小さなお子さんを託児しますので、安心してスクールに参加していただけます。

○日 時 平成20年10月31日(金)午後1時30分～午後4時  
○会 場 千葉県赤十字会館 5階会議室  
(千葉市中央区千葉港4-1)

○主 催 日本赤十字社千葉県支部  
○定 員 30人(定員になり次第締め切ります)  
○費 用 保険料 100円／1人(傷害保険に加入します。)

○申込方法 往復ハガキに次の事項を記載してお申込みください。返信用葉書にはお申込者の住所・氏名を記載してください。

①住所 ②氏名 ③電話番号 ④お子さん同伴の有無(年齢記載) ⑤妊娠週数(出産準備中の方は必ず記載してください。)

○申込照会先 日本赤十字社千葉県支部 パパ・ママFAスクール係  
Tel 043-241-7531(代表)  
Fax 043-248-6812  
260-8509 千葉市中央区千葉港4-1



(心臓マッサージの実技)



(賑やかな託児風景)

### RED CROSS

### ストリンガー(多機能ラジオライト) 6,500円(税込)

新開発ダイナモストリングで、楽々にパワーを充電。災害時はもちろん、レジャーにも最適な多機能ラジオです。使用場所を選ばない安心の4電源タイプです。

4電源 ●新開発ストリングダイナモ充電 ●ソーラー充電  
●AC/DCアダプター ●乾電池(単3×4本)



ご購入を希望される方は、直接 株式会社ニッセキまでお申込みください。

(ご照会・ご注文は) 株式会社ニッセキ Tel. 03-3437-7514

<http://www.nisseki-service.com/>

または 日赤サービス

検索



## 千葉県内献血会場のご案内



### 献血ルーム

**柏献血ルーム**  
(そごうアネックス6F)  
Tel 04-7167-8050



献血ルーム  
受付時間

- 成分受付▶10:00~12:00/14:00~17:10
- 400mL(200mL)受付▶10:00~13:00/14:00~17:40
- 定休日▶年末年始

**松戸献血ルーム Pure**  
(松戸駅西口松戸ビル1F)  
Tel 047-703-1006



**献血ルーム フェイス**  
(船橋駅南口フェイスビル7F)  
Tel 047-460-0521



**津田沼献血ルーム**  
(津田沼ビル4F)  
Tel 047-493-0322



**モノレールちは駅献血ルーム**  
(モノレール千葉駅構内)  
Tel 043-224-0332



**運転免許センター献血ルーム**  
(千葉運転免許センター内)  
Tel 043-276-3641



### 献血バス

血液センターでは、献血バスで県内各地を移動し、皆さんに献血をお願いしています。  
献血バスの予定は、当センターホームページをご覧ください。

●ホームページアドレス

<http://www.chiba.bc.jrc.or.jp>

※実施会場・時間などについては、変更になる場合がございますので、ご了承願います。



(モバイル版QRコード)

◆献血にご協力いただける事業所・団体・グループを募集しています。献血にご協力いただける方を30~40名以上集めていただければ、ご依頼の場所へ献血バスでお伺いします。

◆お問い合わせ先

千葉県赤十字血液センター  
涉外課 Tel.043-241-8332



★ドナー通信へのご意見や、献血・血液に対する質問をお待ちしています。

お問い合わせ先

〒260-8507 千葉市中央区千葉港4-1 千葉県千葉港赤十字血液センタードナー通信係あて  
Tel.043-241-8567 FAX.043-241-8813 <http://www.chiba.bc.jrc.or.jp>